

令和3年度第1回座間市社会教育委員会議会議録

会議の名称	令和3年度第1回座間市社会教育委員会議会		
開催日時	令和3年5月19日（水） 10時00分～12時00分		
開催場所	ざまコミュニティプラザ2階 81会議室		
出席者	大串議長、小池副議長、峰尾委員、山田委員、小多喜委員、乾委員、赤羽委員、宮代委員、大沢委員		
事務局	安藤教育部長、南山スポーツ課長、市嶋青少年課長、飯田図書館長 吉野生涯学習課長、淀川副主幹兼生涯学習係長、河野生涯学習係主事		
会議の公開可否	■公開 □一部公開 □非公開	傍聴者数	0人
非公開又は一部公開とした理由	—		
議題	1. 経過報告と今後の事業について 2. 令和3年度社会教育関連事業について 3. 次期生涯学習プラン策定について 4. 令和3年度神奈川県社会教育委員連絡協議会第1回理事会について 5. 令和3年度神奈川県社会教育委員連絡協議会総会（書面）の開催について 6. 研究テーマについて		
資料の名称	資料1. 第1回座間市社会教育委員会議会経過報告 資料2. 教育部 月間行事予定表 資料3. 令和3年度 事業計画 資料4. 令和3～4年度 生涯学習プラン策定の流れ 資料5. 令和3年度神奈川県社会教育委員連絡協議会第1回理事会 資料6. 令和3年度神奈川県社会教育委員連絡協議会総会（書面）の開催について（通知） 資料7. アンケート調査「コロナ禍の子どもの居場所について」への協力について（依頼）		

会議の結果
1. 資料1・2・3について説明 2. 資料4に沿って生涯学習プラン策定に向けての今後の流れについて説明 3. アンケートについて、小・中学校への配布時期、集計について検討
議事の概要（又は詳細）
<u>1. 経過報告と今後の事業について（資料1・2）</u> 教育部長：資料1・2について説明。 生涯学習課長：さつき花季展については新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止。 大串議長：他については中止などないのか。 生涯学習課長：現時点では実施予定。今後の状況によっては予定変更となる場合もある。 大串議長：他市は公民館などの利用者や登録団体が減少していると聞く。本市はどうか。 生涯学習課長：ハーモニーホール座間、公民館等は利用時間の短縮や、利用人数に制限をしている。予約し活動をしている人もいるが、自身の健康を考えてキャンセルする人もいる。団体の利用は減少している状況。 大串議長：市民活動サポートセンターの状況はどうか。 小池副議長：利用の制限をしているため、利用人数は減少。 <u>2. 令和3年度社会教育関連事業について（資料3）</u> 生涯学習課長、スポーツ課長、青少年課長、図書館長より資料3の各所属該当部分について説明。 生涯学習課長：公民館まつりについては新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止。 小池副議長：「むかしばなしを聞きませんか」は、実施しないということか。 図書館長：予算は発生しないが、実施はする。 大串議長：集団ではなく、各個人で運動など取り組んでいくことが今後也多くなるかと思う。どのように取り組んでいけばいいか。例えばそういうものを紹介するパンフレットのようなものを作成する計画はあるか。 スポーツ課長：昨年度チャレンジデーが中止になった際に、家の中でも取り組める運動の動画をあげるなどを行った。今年度についても、中止になった際には代替え案を考え、何かしらの方法で普及活動をしていきたい。 小池副議長：青少年センターは広い部屋があるが、その利用は許可しているのか。 青少年課長：定員の50%以下に抑え、消毒、マスクの着用をお願いしている。利用後

はチェックシートに記入をお願いしている。

小池副議長：チェックシートの記入など、利用者は守っているのか。

青少年課長：守られている。利用後も、職員が確認をしている。

小池副議長：市民活動サポートセンターでも、講座の開催について迷っていたが、規模を縮小して行うことになった。他の公共施設等はどのように対応しているのか参考にしたく質問した。

青少年課長：しかし、まん延防止等重点措置発令期間中は、原則、利用の自粛をお願いしている。その上で利用される方については、先ほどのチェック等の徹底をお願いしているのであって、原則は利用自粛をお願いしている状況。

3. 次期生涯学習プラン策定について（資料4）

生涯学習係長：資料4について説明。

前生涯学習プランは第四次座間市総合計画の策定に基づき平成23年に策定されたもの。令和3年3月をもって策定から10年が経過し、プランの策定し直しとなるが、第五次座間市総合計画の策定が令和5年とされたため、令和3、4年は市政運営指針に基づき行政経営を行う。それに伴い、本プランは、基本的には現行のプランを2年間継続する方針とし、各課の個別計画が変更になっている等、現状と合わなくなっているところは、関係部署との調整をし、6月中旬頃を目処に社会教育委員の皆さんにメール等で案を提示し、意見等聴取した上で、2年間は現行プランを微修正したもので対応していきたい。

令和5年度施行の生涯学習プランについては、令和3年度には前プランの検証を行い、令和4年度には策定委員会を立ち上げ、意見等聴取していくことになるかと思うので、協力していただきたい。

大串議長：我々の任期はいつまでか。

生涯学習係長：令和3年度で任期満了となる。

小池副議長：総合計画との整合性は取れているか。

生涯学習係長：第五次座間市総合計画の方針の詳細についてはまだ出ていない。詳細が判り次第、整合性はとりながら進めていく。

スポーツ課長、青少年課長、図書館長退席

～休憩～

4. 令和3年度神奈川県社会教育委員連絡協議会第1回理事会について

5. 令和3年度神奈川県社会教育委員連絡協議会総会（書面）の開催について

生涯学習係長：理事会資料の令和3年度事業計画（案）にある秦野市での地区研究会について。令和4年2月14日で調整中だったが、確定となった。また、令和3年度社会教育委員会総会について、横浜で開催予定だったが、書面開催となった。改めて資料の送付があるとのこと。

大串議長：幹事・監事、総会担当理事等の選出のローテーション表については決定ということでもいいのか。

生涯学習係長：決定かと思う。

6. 研究テーマについて（資料7）

大串議長：アンケートについて各学校に説明を行った。また、先日小学校校長会があり、その場でもアンケートについて御意見を伺った。協力していただけるということだった。

生涯学習係長：経過について説明。教育指導課長を通じて、アンケート対象校の校長先生に確認し、その結果、中学校については希望する学校に直接話し、小学校については、校長会で話した方が良いということだったので、大串議長、小池副議長と共に校長会に出席し、説明する流れとなった。中学校については、それぞれ訪問し、アンケートの協力についてお願いと説明を行った。期間とアンケート対象クラスの決定については、後日回答をいただくことになっている。アンケートの内容などについては特に指摘は無かった。

大沢委員：アンケートの実施期間について、中学校は6月中旬以降となると、期末テストに関わってしまう。修学旅行も延期になっているので、変更せずこのままの時期の方が取り組みやすいかと思う。

生涯学習係長：あまり遅くなると、試験や夏休みもあるので、あまり遅らせない方向で小学校と調整していきたいと考えている。

小池副議長：中学校の期末試験などもあるので、配布時期や実施時期については小学校とずれても仕方がないのでは。

生涯学習係長：配布時期や実施時期など、全てをそろえる予定ではあったが、状況によっては、ずれてしまっても仕方がないと思う。

小池副議長：アンケートの集計方法についてはどう考えているか。

生涯学習係長：まずはアンケートの単純な集計を行う。小中学校ごとを単純集計し記述は羅列など。詳細な集計方法については、アンケート回収後考えてい

く。

次回会議：7月21日（水） 10：00～12：00

市庁舎 3－1 会議室